



玉木雄一郎

衆議院議員

国民民主党 代表に選出



投票結果

	 橋本幹彦候補	 玉木雄一郎候補
党員・サポーター	11ポイント	42ポイント
地方自治体議員	10ポイント	43ポイント
国会議員	11ポイント	42ポイント
合 計	32ポイント	127ポイント

国民民主党は9月6日、新代表選出のための臨時党大会を開催しました。

橋本幹彦候補と玉木雄一郎候補の決意表明後に国会議員による直接投票が行われ、地方自治体議員票および党員・サポーター票と合計した結果、玉木雄一郎衆議院議員が新代表に選出されました。

代表選出後の挨拶に立った玉木新代表は「国民民主党を国民から信頼される、より大きく強い政党に進化させていきたい」と意気込みを述べました。新代表の任期は2029年9月末までです。



選挙後に握手する橋本候補・玉木候補



統一地方選挙での必勝と党の躍進を誓って

玉木新代表メッセージ(決意表明より)

国民民主党を
次のステージへ

地域の挑戦が
日本を動かす



「103万円の壁」を178万円に引き上げたこと。ガソリンの暫定税率を廃止に導いたこと。これは皆さんと成し遂げた、30年ぶり、50年ぶりの、自民党だけでは決してできなかった大きな成果です。ただ、まだまだ足りません。止まらないインフレの中で困っている人、苦しんでいる人がたくさんいます。インフレが増税と同じ効果をもたらし、国民、とりわけ働く人にこのインフレ増税が重くのしかかっています。

我々は、懸命に頑張る人が報われるための政策をたくさん持っています。ただ、それが十分実現できていないことが本当に悔しい。私たちは強く大きくならなくてはなりません。日本の政治を変えていく責任があります。税金を集めて配る側の立場ではなく、それを払っている納税者のための政治。働く者、勤労者のための政治を、われわれ国民民主党が先頭に立って実現していこうではありませんか。

もう一度、私たちの結党の原点である「人づくりこそ、国づくり」に戻りたいと思います。子どもを安心して産み育てることができる環境を整えること。どんな地域に生まれても、どんな家庭に生まれても優れた教育の環境を整えること。これが今、政治が最優先で取り組まなければならない課題ではないでしょうか。私たちは人を大切にする、「人づくりこそ、国づくり」といえる、そんな政策を先頭に立って進めていく責任があります。

私たちはみなさんと力を合わせて、世界に誇れる日本をつくりたいと思います。それは同時に、子どもたちに誇れる日本でもあるはずです。そんな明るい未来を子どもたちに感じてもらうような政治を、力を合わせて実現していこうではありませんか。

国民民主党が強く大きくなることでしか、この国を変えることはできません。先頭に立って頑張ります。

代表選の様子は党公式HP、
YouTubeをご覧ください



公式HPはこちら



YouTubeはこちら

